



らんこし 社協だより おもひやり

第 146 号

令和7年4月15日発行

(春号)



厚生労働大臣表彰伝達式

昆布給食ボランティアの会 (1月7日/役場町長室)



厚生労働大臣表彰伝達式

昆布町 田端 勇さん (1月15日/役場町長室)



蘭越高校生除雪ボランティア活動

(2月7日/蘭越町内)



ボランティア交流会

(3月25日/山村開発センター)

社会福祉法人 蘭越町社会福祉協議会
〒048-1301
北海道磯谷郡蘭越町蘭越町8番地2
(ふれあいプラザ21内)
TEL: 0136-57-5203
FAX: 0136-57-5993



蘭越町社協ホームページ



<https://www.rankoshi-shakyo.jp>
[PC・携帯でご覧いただけます]

新年度にあたり

社会福祉法人 蘭越町社会福祉協議会

会長 難波 修二

春陽の候、町民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年度を振り返りますと、私たちの日常生活に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症以降の物価上昇や人手不足など大きな社会変化により福祉サービス事業までが影響を受け、そんな中で日常生活はほぼ元通りになりましたが、引き続き感染対策に配慮しながら多くの関係者やボランティアの皆さんに支えられて、社会福祉協議会の事業や会議等を計画どおりに開催することができました。

当協議会では、第6期地域福祉実践計画の2年目を迎える中、本年も町との連携を一層強化し計画を推進して参ります。計画は、3年後に一度見直しをして変化する福祉施策に対応し、特に外出機会や人とのつながりをつくるため、地域での身近な交流や見守り・支え合い・生きがいづくり活動を今まで以上に取り組んで参ります。

また、全道各地からボランティアが参集する研修会が俱知安町で開催されますので、この機会にボランティアへの理解を深め、更なる活動につながる1年となるよう事業を推進いたします。

また、一人ひとりの福祉ニーズに柔軟に対応することを心掛け、地域福祉の中核団体として誰もが安心して暮らせる、ふれあい、助け合いの地域づくりを目指して事業を展開いたします。

新規事業としては、フードバンク事業に取り組むことで、生活上の困難に直面している緊急性を要する方々の支援を進めて参ります。

今年度も地域福祉の充実に向け町民皆様の意見を伺いながら、町をはじめ関係機関、福祉団体と連携し、役職員が一丸となって計画している諸事業の推進に努めますので、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます、新年度にあたってのご挨拶といたします。

新年度に向けて

蘭越町長 金 秀行

月日の経つのは、本当に早いもので、令和7年度がスタートしましたが、4月は学校の新学期や多くの会社では入社式を迎え、入学、進学、就職等、新たな門出を祝う時期です。

さて、最近では物価高騰が私たちの暮らしに影響を及ぼし、日々の生活費の負担が増しており、経済的に大変厳しい状況が続いている中、福祉を取り巻く環境は大きく変化しておりますが、地域を、高齢になっても、障がいがあっても、尊厳をもってその人らしく生きることができる場とするため、これまでの「支え手」や「受け手」といった関係を超えて、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながる「共生社会」を目指し、個人の「自立」を支える「共助と公助」の充実に努め、互助や共助の推進主体である社会福祉協議会と一層の連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいります。

また、地域医療の充実と健康づくりの推進について、第1次医療の拠点となる「蘭越診療所」では、町民の「いのち」を守り続ける医療機関として、持続可能な診療体制の構築に引き続き努めてまいります。

さらに、高齢者の異変をすぐに気づいてあげられる新たな高齢者の孤独死（見回り）対策として、「高齢者等見守りシステム機器購入費助成事業」を実施し、お一人で暮らしている高齢者を見守るための機器の購入費や設置費用等を助成してまいります。高齢者のご家族が遠方から見守ることが出来るシステムを活用することで、高齢者本人や高齢者のご家族の安心にも繋がることと期待しております。

結びに、社会福祉の向上に献身的なご努力をされております、社会福祉協議会の役員・会員・職員の皆さん、各関係団体の皆さんに心から敬意を表しますとともに、蘭越町社会福祉協議会がますます充実発展されますよう心からご祈念いたしまして、新年度にあたってのご挨拶といたします。

令和7年度事業実施にむけて 基本方針

社会福祉法人蘭越町社会福祉協議会は、住民主体の理念に立ち、住民や地域の関係者と、「ともに生きる豊かな地域社会づくり」を推進してきました。これまでの活動の実績を踏まえ、一層の地域福祉の充実を目指し、誰もが住みなれた地域で人と人とのつながりをもちながら生き生きと暮らすことができる包摂的な地域社会を目指してまいります。そのためには、蘭越町及びその他関係する団体が一丸となって取り組むことが重要であります。

今までの取り組みや地域福祉において果たしてきた役割などを整理し、組織体制の強化・充実に努め、公共性・公益性の高い非営利団体としての特性を生かし、広く住民や地域の福祉ニーズの把握に努め、それらのニーズに柔軟に対応してまいります。

第4次蘭越町地域福祉計画及び第6期地域福祉実践計画が2年目をむかえ、役員や関係機関、福祉団体とともに連携し、この双方の計画が円滑かつ柔軟に推進するように努めてまいります。

また、在宅で生活されている高齢者等の支援を図るため、「夕食弁当支援」「高齢者優待制度事業」「福祉有償運送事業」「買い物支援事業」などの安定的な運営に努め、今年度から新たに始めるフードバンク事業の周知を図り誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。

更に、生活サポートセンター及び法人後見受任事業につきましましては、日常生活自立支援事業と併せて、利用者への支援、更なる充実・強化を図り積極的に取り組んでまいります。

蘭越町のボランティア事業については、今年度ボランティア・センター設置30年を迎えることから記念誌を作成し、加入する団体、グループを中心に配付をしてまいります。また、地域で活動する人材の発掘・養成に努め、多様な研修や講座の企画とともに、ボランティア組織及び活動者が地域で実践できる場を開拓・提供していきます。また、災

害ボランティアセンターについては、備品の充実を図るとともに、地域住民と調整しながら取り組んでまいります。

更に住民の移動を確保する公共交通については、町を中心とした公共交通会議の内容や関係機関の動向を見ながら当協議会で対応可能な移動支援について、検討を進めてまいります。

今後も地域共生社会の実現に向けて、住民の皆さんの声を聞き、ニーズや課題を的確にとらえ、豊かな自然と共に生きることが確かな福祉の構築を念頭におき、町・関係機関などと協働により地域住民が安心して暮らせる福祉社会を目指し、役職員一同努力してまいります。

特に次の4つの項目について重点的に取り組んでまいります。

重点目標

1. 当協議会は、町民・地域団体や組織等との参画と協働を基本として、地域ニーズ（生活課題）への支援の取組や、在宅福祉事業等の生活を支援する取組を展開し、これらを通じて誰もが安全・安心な住み慣れた地域で暮らすことができる福祉社会の実現に向けて、町民の地域福祉活動への支援を進めます。
2. 当協議会は、非営利性の地域活動の中核的民間団体として、低所得者や制度の谷間にある町民の福祉ニーズへの対応・支援に重点を置き、効果的かつ効率的な事業運営に努めます。
3. 当協議会は、活動を積極的にPRするとともに、組織の活性化を図り、情報の共有のもとに地域との協働による福祉活動の充実に努め、生き生きと暮らせる福祉のまちづくりを推進します。
4. 当協議会は、人と人とのつながり、地域と人とのつながり、社会とのつながりとなる事業を行い、住民同士が結びついた地域社会を作り上げる努力をいたします。



令和7年度
法人全体 資金収支当初予算書
(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日

法人：社会福祉法人蘭越町社会福祉協議会

(単位:円)

		科 目			本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考
		大	中	小				
事業活動による収支	収入	会費収入			2,005,000	1,975,000	30,000	
		寄附金収入			1,300,000	1,400,000	△ 100,000	
		経常経費補助金収入			31,286,000	29,987,000	1,299,000	
		受託金収入			2,772,000	2,124,000	648,000	
		貸付事業収入			200,000	200,000	0	
		事業収入			874,000	822,000	52,000	
		受取利息配当金収入			2,000	2,000	0	
		その他の収入			18,000	118,000	△ 100,000	
	事業活動収入計(1)				38,457,000	36,628,000	1,829,000	①収入計
	支出	人件費支出			25,211,000	22,745,000	2,466,000	
		事業費支出			2,782,000	3,135,000	△ 353,000	
		事務費支出			6,331,000	6,447,000	△ 116,000	
		貸付事業支出			300,000	300,000	0	
		共同募金配分金事業費支出			3,870,000	3,577,000	293,000	
		助成金支出			30,000	342,000	△ 312,000	
	事業活動支出計(2)				38,524,000	36,546,000	1,978,000	②支出計
事業活動資金収支差額(1)－(2)＝(3)				△ 67,000	82,000	△ 149,000		
施設整備等	施設整備等による収入計(4)			0	0	0		
	施設整備等による支出計(5)			0	0	0		
施設整備等資金収支差額(4)－(5)＝(6)				0	0	0		
その他活動による収支	収入	基金積立資産取崩収入			1,585,000	1,332,000	253,000	○収入計
		積立資産取崩収入			0	0	0	○収入計
		サービス区分間繰入金収入			4,479,000	4,387,000	92,000	
	その他活動による収入計(7)				6,064,000	5,719,000	345,000	
	支出	基金積立資産支出			0	0	0	●支出計
		積立資産支出			1,458,000	1,354,000	104,000	●支出計
		サービス区分間繰入金支出			4,479,000	4,387,000	92,000	
	その他活動による支出計(8)				5,937,000	5,741,000	196,000	
その他活動資金収支差額(7)－(8)＝(9)				127,000	△ 22,000	149,000		
予備費支出計(10)				60,000	60,000	0	⑩支出計	
当期資金収支差額合計(3)+(6)+(9)－(10)＝(11)				0	0	0		
前期末支払資金残高(12)				0	0	0	○収入計	
当期末支払資金残高(11)＋(12)＝(13)				0	0	0		
収入合計					40,042,000	37,960,000	2,082,000	①○○○
支出合計					40,042,000	37,960,000	2,082,000	②●●⑩

※サービス区分間繰入金(4,479,000円)は相殺

令和7年度社協事業の各会計予算

○法人運営事業

単位:円

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	24,746,000	人件費	23,659,000	職員8名分
会費	2,005,000	事業費	550,000	車両費・燃料費・福祉新聞購買費
寄附金	1,300,000	事務費	4,653,000	消耗品費・交通費・広報費・貸借料・渉外費・保険料
受託金(道社協)	2,327,000			諸会費・雑費・手数料・通信費・福利厚生費外
受取利息	1,000	積立資産	1,392,000	退職掛金(848千円)・福利厚生掛金(544千円)
その他外	18,000	サービス区分間	1,658,000	地域福祉(1,168千円)ボランティアセンター(490千円)
その他活動	1,485,000	予備費	60,000	予備費
* 補助金(共募)	90,000			
収入合計	31,972,000	支出合計	31,972,000	

○地域福祉事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町(事業)	740,000	事業費	1,010,000	除雪V・シルバカード・施設訪問・フードバンク
事業収入	324,000	事務費	386,000	道、後志大会・研修費・会議負担金
補助金(町(共募事業)	1,009,000	共募事業費	3,297,000	歳末助け合い運動・福祉スポーツ・ふれあいネット
補助金(共募)	1,482,000			夕食弁当・福祉まつり・児童激励費・子供会助成外
その他活動	1,168,000	助成金	30,000	3団体
収入合計	4,723,000	支出合計	4,723,000	

○ボランティアセンター事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	452,000	事業費	582,000	V保険料・活動費・ポイント事業・介護教室・研修会
補助金(共募)	240,000			町ボランティア連助成・学生ワークキャンプ
その他活動	490,000	事務費	27,000	費用弁償
		共募事業費	573,000	福祉懇談会・交流会・広報費・学童生徒V事業
収入合計	1,182,000	支出合計	1,182,000	

○成年後見事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	30,000	事業費	25,000	燃料費
受託金(町)	280,000	事務費	445,000	後見システム料・業務委託費・研修費・保険料
事業収入	160,000			通信費・消耗品費・広報費
収入合計	470,000	支出合計	470,000	

○福祉有償運送事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	2,497,000	人件費	1,552,000	職員3名分
事業収入	390,000	事業費	488,000	燃料費・車両経費
その他外	0	事務費	781,000	保険料・車両リース料・福利厚生費・研修費・事務費
		その他活動	66,000	民間福祉共済会掛金3名
収入合計	2,887,000	支出合計	2,887,000	

○受託事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
受託金(町)	105,000	事業費	127,000	移送・電話・訪問理美・福祉サービス利用
受託金(道社協)	60,000	事務費	38,000	事務経費
収入合計	165,000	支出合計	165,000	

○愛情銀行事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
貸付事業	200,000	貸付事業費	300,000	貸付金1名5万円以内
受取利息	1,000	事務費	1,000	事務経費
その他活動	100,000			
収入合計	301,000	支出合計	301,000	

収支41,700千円－法人運営事業支出サービス区分間繰入金支出1,658千円＝40,042千円

令和 7 年度 主な事業の紹介

重点事業

- ・社協第 6 期地域福祉実践計画の取組（2 年目）
- ・ボランティアセンター 30 周年事業（記念誌発行）
- ・北海道ボランティア愛ランド In 後志・倶知安の協力及び参加
- ・蘭越町社会福祉協議会フードバンク事業の展開

※フードバンク事業とは、緊急性を要する一時的に生活上の困難に直面している世帯の支援として、自立した生活が送れるよう相談支援を行いつつ保管している食料品を無償で提供する事業です。

食料品は、1 人 1 回あたり 1 日～5 日分相当の量を提供し、種類は米及び保存食等とします。

- ・第 20 回記念らんこし福祉まつりの開催

支援事業

- ・第 20 回記念蘭越町グラウンド・ゴルフ秋季大会
- ・後志地区身体障害者福祉協会南後志ブロック研修会（蘭越会場）

※事業等の詳しい内容については

蘭越町社会福祉協議会（57 - 5203）までお問い合わせください。

日常生活自立支援事業のご案内

北海道地域福祉生活支援センターの実施する「日常生活自立支援事業」（福祉サービス利用援助事業）では、福祉サービスの利用の手続きや、生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりをお手伝いしています。

○ご利用いただけるのは、高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある在宅で生活している方、在宅で生活する予定の方です。（例えば、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しいと思う方など）

○サービスを直接提供するのは、各市町村ごとに登録されている「生活支援員」です。

○1 回（1 時間程度）の利用で、利用料金 1,200 円と生活支援員の交通費実費をいただきます。

〔生活保護を受けている方は、公費で補助されるので無料です〕
書類等の預かりで金融機関の貸金庫などを利用する場合は、費用の実費をいただきます。



社協では苦情解決申出窓口を設置しております

苦情解決責任者 事務局長 中田潤一

受付担当者 総務係長 日野一也 総務係主査 佐々木脩太

第三者委員 小貫 孝（社協監事） 中村まり子（行政相談員）

*令和 6 年度における苦情受付は 0 件となっております。

～ 高 齢 者 等 生 活 支 援 事 業 ～

蘭越町に在住する 65 歳以上の高齢者が自立した日常生活を送ることができるよう支援することを目的として、買物支援事業と夕食弁当支援事業を行っています。

この事業は蘭越町からの補助金により、高齢者が安心して暮らすことが出来るまちづくり、自立した日常生活を送ることが出来るよう、平成 21 年 11 月から生活支援員を社会福祉協議会に設置し、蘭越町及び蘭越町社会福祉協議会が共同で取り組んでいる事業です。

(1) 買物支援事業（無料）

○事業内容 日常生活に必要な買物への送迎

○事業の対象者

- ・ 高齢者のみの世帯であって、自宅から商店までの距離が遠く車を運転できない者、又は距離が近くても電動カート、シルバーカー、杖等の利用者とする
- ・ 家族が日中不在となる高齢者（例 家族と同居し、家族が日中仕事に行っている）
- ・ 家族が運転することができない高齢者（例 家族と同居し、家族は運転できない）
- ・ 障害支援区分 1 から 6 までの判定を受け障害者サービス計画書を作成した者



(2) 夕食弁当支援事業

○事業内容 月 2 ～ 3 回、居宅へ訪問し栄養のバランスのとれた食事の提供を行うと共に安否確認を行う事業

○事業の対象者

- ・ 単身世帯の高齢者
- ・ 障害者支援区分 1 から 6 までの判定を受け障害者サービス計画書を作成した者

○お弁当代 1 食 300 円（A マート蘭越店及び街の茶屋の幕の内弁当）

※ご希望の方には、おかずのみの弁当もお届けしています

※お弁当代は、希望に応じて 1 ～ 6 ヶ月ごとに請求させていただきます

○配食時間 14 時～ 16 時



実 施 月	社協夕食弁当配食予定
令和 7 年 4 月	1 日（火）・15 日（火）
5 月	8 日（木）・20 日（火）
6 月	3 日（火）・17 日（火）
7 月	1 日（火）・15 日（火）・29 日（火）
8 月	12 日（火）・26 日（火）
9 月	9 日（火）・25 日（木）・30 日（火）
10 月	14 日（火）・28 日（火）
11 月	11 日（火）・25 日（火）
12 月	9 日（火）・23 日（火）
令和 8 年 1 月	6 日（火）・20 日（火）
2 月	10 日（水）・24 日（火）
3 月	3 日（火）・17 日（火）

※詳しくは、蘭越町社会福祉協議会 57-5203

高齢者生活支援員 畑下、福祉係 佐々木までご連絡ください。

社協フラッシュ

各種大会の成績

第 19 回蘭越町グラウンド・ゴルフ冬季交歓大会 (1 月 22 日・総合体育館)

1 位：板谷セツ子 2 位：笠井静江 3 位：中田充雄
4 位：谷村すみ子 5 位：西岡孝一

第 25 回町民スポーツゲートボール大会 (1 月 28 日・総合体育館)

優勝：松田主将チーム 準優勝：北口主将チーム

第 33 回冬季ゲートボール大会 (1 月 28 日・総合体育館)

優勝：松田主将チーム 準優勝：北口主将チーム

第 25 回老人クラブスポーツ交流会 (2 月 19 日・総合体育館)

男性の部 1 位：中川俊則 2 位：小貫勇 3 位：幅野進
4 位：中田充雄 5 位：桑原次郎

女性の部 1 位：槇沢テル 2 位：木村澄枝 3 位：笠井静江
4 位：北山和子 5 位：福村京子

○各種申請に必要な顔写真撮影支援事業

マイナンバーカード等の各種申請をする 65 歳以上の方を対象に、顔写真を無料で撮影いたします。

○町内会が主体で行う葬祭協力事業

日頃から社会福祉協議会に深いご理解を賜り厚くお礼申し上げます。
蘭越町社会福祉協議会では、町内会が行っております葬儀のお手伝いいたします。
限られた職員での対応、また限られた時間での対応となりますが、社協賛助会員
加入町内会に少しでも協力して参りたいと思います。

※蘭越町社会福祉協議会 57-5203 までご連絡ください。

～令和 7 年度一般賛助金納入のお願い～

令和 7 年度の蘭越町社会福祉協議会一般賛助金の納入依頼を、4 月 15 日付けで行政協力員さん宛てにお願いしております。(1 世帯 700 円以上)

今年度も福祉事業の一層の推進をはかるため、町民皆様方の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

～特別賛助会員を募集しています～

社会福祉協議会は、私たちが住む地域社会の中で抱えている様々な福祉問題を明らかにして、地域のみinnで考え、話し合い、協力して解決することを目的としています。

令和 7 年度の事業の充実を図るため、特別賛助会員を募集しておりますので、多くの町民の皆様のご協力をお願いいたします。

〔特別賛助会員〕 団体・個人 1 口 3 千円・5 千円・1 万円

赤い羽根共同募金紙製募金箱のご協力お願いします

赤い羽根共同募金紙製募金箱が、4月15日以降行政協力員様から各ご家庭へお届けされる予定となっております。

回収につきましては11月4日、行政協力員様宅へ訪問を予定しておりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

募金箱が台紙で届けられているご家庭は、組み立ててご利用ください。組み立ててご利用いただいた募金箱につきましては、10月末日までに社協・役場福祉係・役場各出張所へご持参いただきたいと存じますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

※令和6年度実績

募 金 額 449,067 円

募金箱配付数 1,891 箱

募金箱回収数 1,217 箱



令和6年度災害義援金の状況と受付について

蘭越町共同募金委員会では、被災された方々の支援を目的に義援金を受け付けています。

皆様からお寄せいただいた義援金は、北海道共同募金会を通じて中央募金募金会へ送金され、被災県に設置される配分委員会において配分額を決定し、被災者へ配分されます。

令和7年3月31日現在までにお寄せいただきました義援金は以下の通りです。ご協力いただきました皆さまに心から厚く感謝申し上げます。

○令和6年能登半島地震災害義援金

義援金総額：341,071 円

受付期間：令和7年6月30日（月）まで

○令和6年能登豪雨災害義援金

義援金総額：69,245 円

受付期間：令和7年12月26日（金）まで

○大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金

義援金総額：5,000 円

受付期間：令和7年6月30日（月）まで

引き続き災害義援金の受付を行っておりますので、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

【受付・お問い合わせ先】

蘭越町共同募金委員会事務局

蘭越町蘭越町8番地2 ふれあいプラザ21

蘭越町社会福祉協議会内 57-5203

～こころの健康相談の実施について～

俱知安保健所では、こどもからお年寄りまで、こころの健康について専門医や保健師が相談に応じています。

○こんなことはありませんか？

- ・やる気がでない
- ・眠れない
- ・いつも気分が落ち込む
- ・「死」について考えることが多くなった
- ・大切な人を突然失い、悲しみでこころがいっぱい
- ・急に涙が出てきたり、泣きたくなる
- ・人とうまく話せない
- ・物忘れが多くなり、心配
- ・学校や仕事に行けない、行こうとすると体調が悪くなる
- ・お酒のせいで家庭生活や仕事もうまくいかない
- ・家庭内暴力
- ・思春期の心と体についての心配、不安
- ・不登校やひきこもりについての心配
- ・頭のけがや手術をしたあと、不安になったり人とのつきあいがうまくいかないなど

お気軽に、ご相談ください。

なお、保健師による相談は、随時行っていますが、専門医による相談は予約制になっていますので、まずはお電話でご相談ください。



令和7年度（2025年度）



こころの健康相談日程表

月	会 場	
	俱知安保健所	余市支所
4月		16日（水） 10：00～12：00
5月	21日（水） 10：00～12：00	
6月		26日（木） 14：00～16：00
7月	24日（木） 14：00～16：00	
8月		28日（木） 13：30～15：30
9月	3日（水） 10：00～12：00	
10月		1日（水） 10：00～12：00
11月	27日（木） 14：00～16：00	
12月		25日（木） 14：00～16：00
R8年1月	22日（木） 14：00～16：00	
2月		26日（木） 13：30～15：30
3月	5日（木） 14：00～16：00	

☆ こころの健康相談は予約制です。相談日の3日前までにご連絡をお願い致します。

☆ 都合により相談日時が変更になる場合がありますので、詳しくは保健所までお問い合わせください。

【連絡先】 俱知安保健所 健康推進課 健康支援係
(☎0136-23-1957)

主な社協事業

1月

昆布給食ボランティアの会

厚生労働大臣表彰伝達式

母子寡婦会・身障協会合同新年会

冬休み子どもと高齢者の

グラウンド・ゴルフ交流会

田端勇氏厚生労働大臣表彰伝達式

グラウンド・ゴルフ冬季大会・新年会

蘭越小6年生紙製募金箱作成

町民スポーツゲートボール大会及び

冬季ゲートボール大会

2月

高齢者事業団新年会

道防災啓発研修会（オンライン）

ボランティア愛ランド2025管内職員

打ち合わせ会議（俱知安町）

高校生除雪ボランティア活動

社協定例監査

家事関係機関連絡協議会（オンライン）

日常生活自立支援事業

道社協ヒアリング（オンライン）

老人クラブスポーツ交流会

法人後見実施機関連絡会議（札幌市）

三和地区地域福祉懇談会

成年後見制度研修会（オンライン）

大谷地区地域福祉懇談会

全道市町村老連会長・事務局長会議

（札幌市）

3月

らんこし東地区福祉のつどい

蘭越町社会福祉協議会福祉推進員の
変更・追加随時受付しています

各町内会に福祉推進員 1 名の設置をお願いしております。
新年度を迎え、町内会で福祉推進員の交代がありましたらご連絡をお願いします。
最も身近な町内会に福祉推進員をおくことで、民生委員と連携強化をはかり、福祉情
報がいち早く社協や行政に届くと共に、福祉情報を発信できる体制の確保をはかるため
に、町内会に福祉推進員 1 名の設置をお願いしております。

青い鳥郵便葉書の無償配付

日本郵便（郵便局）では「青い鳥郵便葉書」を無償配布しています。
「青い鳥郵便葉書」は、青い鳥をデザインしたオリジナル封筒に通常はがき 20 枚を
封入したものです。
身体障がい者及び知的障がい者の福祉に対する国民の理解と認識をさらに深めること
を目的として社会貢献のための取り組みの一つとして継続しています。
〔お問い合わせ〕 蘭越町内郵便局
〔期間〕 4 月 1 日から 6 月 2 日まで
〔対象者〕 身体障害者手帳 1 級または 2 級
知的障がい者療育手帳 A または 1 度もしくは 2 度の表記がある方

高齢者の状況（65 歳以上）

	令和 6 年 3 月 29 日現在	令和 7 年 3 月 31 日現在
男性	761 名	746 名
女性	992 名	979 名
合計	1,753 名	1,725 名
割合	40.8%	40.9%



共同募金

この社協だよりは赤い羽根
共同募金の配分金で印刷さ
れています。

蘭越町社会福祉協議会職員の紹介

職 名	氏 名
事務局長（再任用）	中 田 潤 一
総務係長兼福祉係長	日 野 一 也
総務係主査兼福祉係主査	佐々木 脩 太
事務職員	向 山 美 穂
高齢者生活支援員	畑 下 力
高齢者生活支援員	田 端 雅 彦
高齢者生活支援員兼 福祉有償運送運転手	淀 谷 融
高齢者生活支援員兼 福祉有償運送運転手	山 口 誠 治

28日	25日	21日	20日	18日	14日	12日	11日	10日	6日	5日	4日	3日			
第2回臨時評議員会	ボランティア交流会	除雪ヘルパー宅お礼訪問	第4回定時理事会	老人クラブ連合会役員会	母子寡婦会役員会・紙製募金箱作成	名駒地区地域福祉懇談会	身体障害者福祉協会役員会	目名地区地域福祉懇談会	市民後見人フォローアップ研修会	昆布地区地域福祉懇談会	港地区地域福祉懇談会	蘭越富岡地区地域福祉懇談会	社協正副会長会議	BCP策定オンライン会議	田下地区地域福祉懇談会
								(ニセコ町)							

社会福祉事業に対する善意の御寄附ありがとうございます

社会福祉事業資金として、次の方から御寄附をいただきました。皆様のあたたかい善意に対し、心から感謝申し上げます。

寄附月日	住 所	寄附者名・団体名	寄 附 内 容
1月15日	蘭越町	西 河 幸 洋 様	香典返しの一部として
1月22日	字大谷	馬 場 富美子 様	香典返しの一部として
1月22日	昆布町	工 藤 光 子 様	香典返しの一部として
1月31日	蘭越町	五十嵐 年 和 様	香典返しの一部として
1月31日	蘭越町 グラウンド・ゴルフ愛好会 様		社会福祉資金として
2月21日	蘭越町	北 川 慶 子 様	社会福祉資金として
2月21日	字共栄	田 村 文 俊 様	香典返しの一部として
3月 7日	字黄金	木 村 恭 史 様	香典返しの一部として
3月10日	蘭 越 町 母 子 寡 婦 会 様		社会福祉資金として

(令和7年1月11日～令和7年3月31日までの期間)



朝早く太陽が昇る前に融雪剤散布、とにかく炭だけに風向きが変わると真っ黒でどこの誰だかわからない人物、時間との闘いでもある。

次に苗床、田起こしと春の雪解けを急ぎ、羊蹄山を背に今年もブランド米「らんこし米」の豊作を祈る。(蘭越町 丸山政義さん)

※撮影した写真を社協だよりおもしろいに掲載したい方がありましたら、社協 日野までご連絡ください。(電話 57-5203)